



学校法人 東京薬科大学創立 130 周年記念
奨学基金募金趣意書

この奨学基金は、本学創立 130 周年を機に創設されたものですが、130 周年以降も継続して募金活動を行い、基金の充実に努めます。

東京薬科大学は平成 22 年に創立 130 周年を迎えました。本学設立者の藤田 正方先生は、実学本位の薬学教育の必要を唱え、明治 13 年に我が国初の私立の薬学校である東京薬舗学校を創設しました。その後、下山順一郎私立薬学校初代校長をはじめ歴代の校長は、その志を受け継ぎながら、東京薬科大学へと発展させ、長年にわたり多くの卒業生を輩出し、我が国の薬学及び生命科学の発展に尽力してまいりました。

薬学部においては薬学教育 6 年制の導入により、医療・臨床現場において貢献できる質の高い薬剤師の育成を行っています。

また、生命科学部では生命医科学コースを設置し、その領域をさらに拡大し、生命科学の未来を担う専門家の育成に努めています。

現在の社会経済状況は激しく変化し続けています。どのような厳しい状況下でも、学生が勉学に専念できる環境を整えることは大学の責務です。そこで本学は、勉強に励む有能な学生を力強く支援したく、この創立 130 周年を契機として、本学独自の奨学基金を設置しました。

つきましては、学生の支援体制を永続的かつ一層強固なものとして、奨学基金充実のための募金事業を推進してまいります。本学役員・教職員はもとより、卒業生、在校生ご父母、厚志の方々、各企業の皆様にこの趣旨にご賛同頂き、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 7 月

学校法人 東京薬科大学創立 130 周年記念奨学基金募金委員会
委員長 柳 正明（常務理事）

学校法人 東京薬科大学
理事長 野澤俊太郎
東京薬科大学
学 長 長坂 達夫

